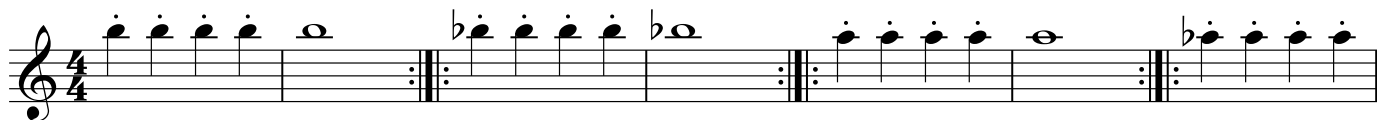


低・中音域のタンギング練習

1. 短い音から長い音へ

STEP1：タンギングなし→STEP2：タンギング（シングル）あり

♪唇で音を作ろうとしないで、口の中の状態や息の吐き方で響かせる



2. 長い音から短い音へ

♪低音域は短く吹くことが難しいので、以下のパターンの練習がオススメ

♪伸ばしの音の出だしはきれいに出なくても構わないので、伸ばしの3、4拍目あたりで

音色が落ち着いた時の口の中の状態や顎の位置を確認し、そのポジションや息の状態をキープして短く吹くようにする

♪タンギングなし→タンギング（シングル）あり

↓ 同じ音の間でプレスをしない方が練習の効果が出やすい



↑ プレスをするならここ

